

聖路加国際大学大学院看護学研究科

# 看護とデータサイエンス分野

---

(修士・博士課程)

2023年度～新規開講 教授 奥山 絢子

# 看護とデータサイエンス分野では

---

診療情報等の既存の健康情報  
病院にある医療や看護情報 等

日々蓄積されているデータを活用しながら、看護や医療の質を改善するための研究や看護の現場を変革するプロジェクトに取り組みます。

米国では、データサイエンス教育を通してデータを分析し、意思決定をできる人材育成が行われています。

当分野では、データを分析し、看護・医療の政策提言に向けたヘルスサービスリサーチを行っていただける人材育成を目指しています。

# 看護とデータサイエンス分野（修士）

---

博士前期（修士）課程（**修士論文コース**:2年または3年）

- 近年注目されているリアルワールドデータについて学ぶ
- データを分析し、看護・医療保健分野の課題を明らかにすることに取り組む
- また疫学研究や統計手法を学び、看護・医療保健分野の研究者としての基礎的な研究能力を養う

# 看護とデータサイエンス分野（博士）

---

## 博士後期課程（PhDコース：3年）

- 看護や保健サービスにおける課題を把握し、課題解決のための研究に取り組む
- 看護・医療保健分野の研究者に必要な研究能力を養うとともに、臨床にある情報を活用していける人材を育成する

## 博士後期課程（Doctor of Nursing Practiceコース：3年）

- 臨床現場での課題解決に向けて、エビデンスのあるプロトコルを実装し、診療情報等を活用しながら看護の質改善に向けたプロジェクトに取り組む

# 看護とデータサイエンス分野の学生

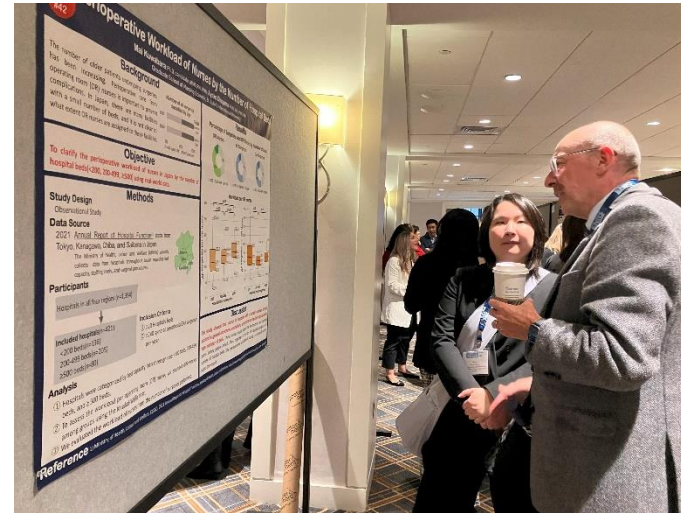
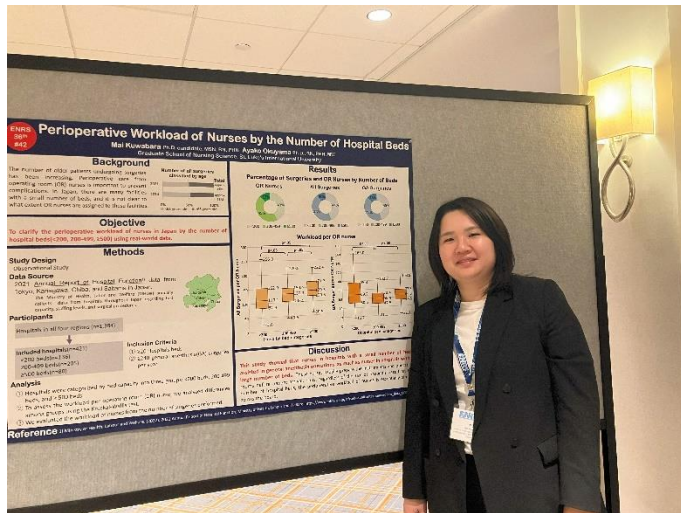
---

- 当分野は、日本でも新しい分野です。今年度新たにDNPコースの学生が増え、現在2名の博士後期課程の学生が日々研究やプロジェクトに取り組んでいます。
- 統計って苦手だな、質的研究しかやったことがない方でも大歓迎です



# 看護とデータサイエンス分野の学生

- PhD(新)2年生は、昨年取り組んだオープンデータを用いた分析結果を米国のENRSで発表しました。



Eastern Nursing Research Society (ENRS): Nursing Researchの母体となる米国でも古い看護の学術団体です。

# 在校生から

---

- 博士後期課程から、この領域を専攻しました。最初は初めての領域なので不安がありましたが、データサイエンス分野や、統計手法の基礎を学びながら研究を進めることができています。ぜひ、多くの学生さんに興味を持ってもらえると嬉しいです(博士後期課程:PhDコース)。
- 博士前期課程では質的研究を行い、専門看護師として働いています。データを活用して看護の質を改善していく人材になりたいと思い、看護とデータサイエンスを専攻しています。データサイエンスはあらゆる領域に共通する分野だと思います。様々な領域の方に興味を持っていただき、一緒に学べたら嬉しいです。  
(博士後期課程:DNPコース)

# 担当教員の研究領域

---

## ➤ キーワード

医療と看護の質、ヘルスサービスリサーチ、がん疫学、医療安全など

## ➤ 研究課題

診療情報データベースを用いた看護の質モニタリングに関する探索的研究(文科)

リアルワールドデータを用いたがん看護の質指標に関する研究(文科)

患者・家族の意思決定能力に応じた適切な意思決定支援の実践に資する簡便で効果的な支援プログラムの開発に関する研究(厚労)

ICD-11の適用を通じて我が国の死因・疾病統計の向上を目指すための研究(厚労)等

➤ Research map:<https://researchmap.jp/aokuyama2022>

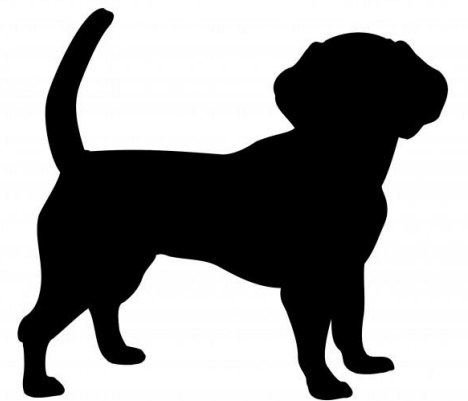


## 大学院への進学を検討中の方

---

データを使った研究やプロジェクトに取り組んでみたい方は、ぜひお気軽に下記までお問合せいただければ幸いです。

奥山：[okuyama.ayako.r3@slcn.ac.jp](mailto:okuyama.ayako.r3@slcn.ac.jp)



ご覧いただきありがとうございます

---